学生確保の見通し等を記載した資料目次

目次

１　賛同書　･･･p.　2
２　新潟県歯科医師会会長記事　･･･p.　5
３　新設組織が置かれる都道府県への入学状況　･･･p. 10
４　既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　･･･p. 11
５　ハノシゴトフェスティバル　･･･p. 12
６　新潟市高等学校等教育コンソーシアム規約　･･･p. 13
７　既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績　･･･p. 15
８　歯科関連職種啓発用パンフレット①　･･･p. 16
９　歯科関連職種啓発用パンフレット②　･･･p. 18
10　歯科技工学科進学者数見込み高校生調査　･･･p. 20
11　歯科技工学科卒業予定者に対する求人見込みに関する調査アンケート　･･･p. 22
12　歯科技工学科進学者数見込み高校生再調査説明用資料　･･･p. 24
13　歯科技工学科進学者数見込み高校生再調査結果　･･･p. 25

日本歯科大学新潟短期大学
学　長　小松﨑　明　殿

令和6年2月28日

歯科技工学科の新規開設に関する賛同書

一般社団法人新潟県歯科医師会は、将来的な歯科医療の安定供給に必要な歯科技工の人的資源確保に資すると判断し、日本歯科大学新潟短期大学が令和７年４月１日に歯科技工学科（入学定員20名・修業年限２年）を開設することに賛同し、同科卒業生が歯科師と連携し新潟県下の歯科医療の向上に尽くされるよう期待いたします。

一般社団法人新潟県歯科医師会
会長　松﨑　正樹

新 歯 衛　第18号
令和6年2月21日

日本歯科大学新潟短期大学
学　長　小松﨑　明　殿

歯科技工学科の新規開設に関する賛同書

一般社団法人新潟県歯科衛生士会は、将来的な歯科医療の安定供給に必要な歯科技工の人的資源確保に資すると判断し、日本歯科大学新潟短期大学が令和７年４月１日に歯科技工学科（入学定員20名・修業年限２年）を開設することに賛同し、同科卒業生が歯科医師、歯科衛生士と連携し新潟県下の歯科医療の向上に尽くされるよう期待いたします。

一般社団法人新潟県歯科衛生士会
会　長　　薄波　清美

新学保　第９０号
令和６年２月２７日

日本歯科大学新潟短期大学
学　長　小松﨑　明　殿

歯科技工学科の新規開設に関する賛同書

新潟県学校保健会は、将来的な歯科医療の安定供給に必要な歯科技工士の確保に資すると判断し、日本歯科大学新潟短期大学が令和７年４月１日に歯科技工学科（入学定員20名・修業年限２年）を開設することに賛同し、同科卒業生が新潟県下の学校歯科保健やスポーツ歯科保健の向上に尽くされるよう期待いたします。

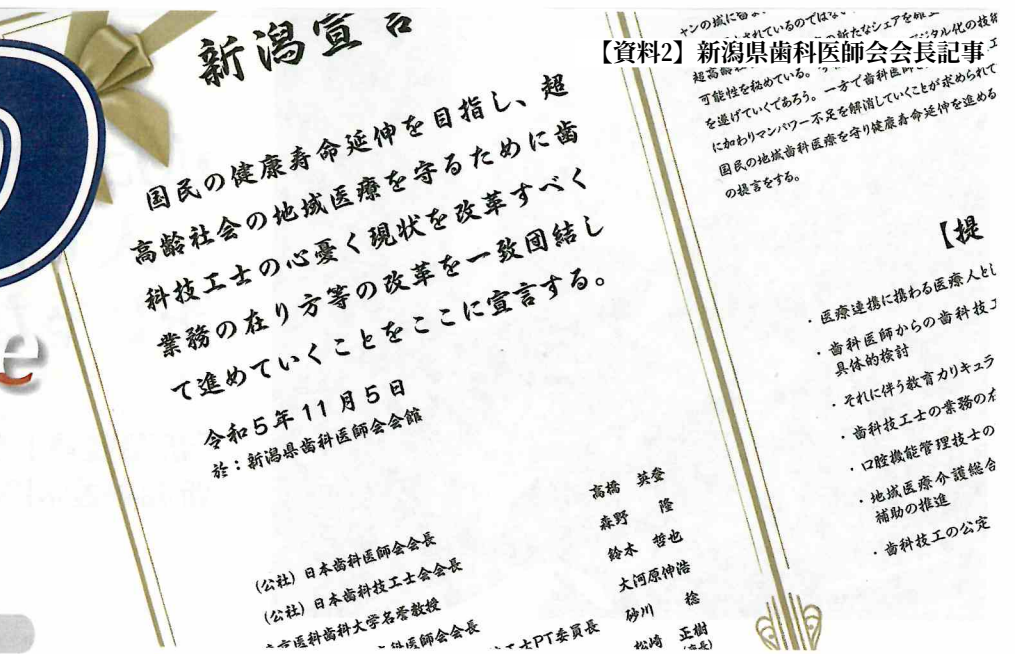
新潟県学校保健会
会　長　堂前洋一郎　印

【資料2】新潟県歯科医師会会長記事

K.O knowledge
ケーオーナレッジ
6巻6号
発行：ケーオーデンタル株式会社
〒163-0553 東京都新宿区西新宿1-26-2
新宿野村ビル19階
TEL 03-3344-1181(代)
www.kodental.co.jp
編集協力：有)秋編集事務所

Contents

■歯科技工士法改正に<日歯＋日技>手を結ぶ
■私たち歯科医は，一人で補綴治療をしている訳じゃない．／松﨑正樹会長に聞く
■コロナ禍の医系技官不足で指導・監査が激減
■歯科医と歯科技工士の関係とそっくりの関係……が変わる
■コラム　日々の心得　横山弁護士のアドバイス
■セミナー情報



歯科技工士法改正に〈日歯＋日技〉手を結ぶ

日本歯科医師会と日本歯科技工士会のそれぞれの会長が名を連ねて，歯科技工士の「業務の在り方と職域拡大の法改正を含めた検討」を「新潟宣言」として国に提言した．

歯科技工士学校養成所の入学志願者は年々減少し，それに伴って学校の閉鎖も相次ぎ，この12年間で61校から45校に減少，今年の全国の入学者数は718人（定員充足率47.5%）．いまや待ったなしの崖っぷちだが，歯科技工士問題の根本解決のために，ついに歯科医師会と歯科技工士会の両者が歯科技工士法の改正を視野に入れて手を結んだのである．

歯科技工士問題は，長時間低賃金労働で離職率が高く，高齢化の一方で社会的認知度が低いなど深刻な状況にあるが，その根底には，歯科医師がチームとしての歯科技工専門職の活躍を軽視して，互いにパイの奪い合いをしてきたという経緯がある．とくに日本歯科医師会と日本歯科技工士会の間には，「7：3大臣告示」以来，根深い対立感情があり，歯科技工士の職域拡大など，パイそのものを大きくする改革に踏み出すことができなかった．

厚労省では，歯科技工士の養成・確保に関する検討会（赤川安正座長：2018年5月～2020年3月），歯科技工士の業務のあり方等に関する検討会（赤川安正座長：2021年9月～2022年2月）と歯科技工士不足対策について検討してきたが，前者は厳しい現状の確認に留まり，後者はデジタル化に伴ってリモートワークを可能にするに留まっている．そこでは技工士の業務の臨床への拡大が検討されることもなければ，歯科技工士の社会的地位について言及されることも，他職種との地域連携が検討されることもなかった．それが今回，民間ベースの提言ではあるが，共同歩調の一歩を踏み出したのである．

「職域拡大の法改正」に向かう宣言

この「新潟宣言」は，日本歯科医師会の高橋英登会長，日本歯科技工士会の森野隆会長のほか，東京医科歯科大学鈴木哲也名誉教授，千葉県歯科医師会大河原伸浩会長と歯科技工士プロジェクトチームの砂川稔委員長（前千葉県歯科医師会長）および新潟県歯科医師会松﨑正樹会長の連名で発出されたもので，7項目（表）を提言している．なかでも職域拡大の法改正に言及したことが注目される．

左から森野日技会長，松﨑新潟歯会会長，小椋厚労省歯科保健課長，高橋日歯会長

新潟宣言の7項目の提言

①医療連携に携わる医療人としての地位の確立
②歯科医師からの歯科技工士へのタスク・シフト／シェアの具体的検討
③それに伴う教育カリキュラムの具体的検討
④歯科技工士の業務の在り方と職域拡大の法改正を含めた検討
⑤口腔機能管理士の職域の確立
⑥地域医療介護総合確保基金での歯科技工士事業に対する補助の推進
⑦歯科技工の公定（公益）価格の積算根拠の検証

歯科関係者であれば，歯科技工士の高齢化となり手不足について心配しない者はいないだろうが，その対策はほぼお手上げ状態である．

「新潟宣言」が画期的なところは，歯科技工士の「医療人としての地位の確立」と「職域拡大の法改正」に踏み込んだ点である．①の医療連携に携わるためにも，②の歯科医師からのタスク・シフトを進めるためにも，⑤の新たな職域の確立のためにも，法改正を視野に入れなければならない．③の教育，⑥の補助事業は職域拡大を支える条件づくりにあたる．言い換えると，この「新潟宣言」は，「職域拡大の法改正」に向かう宣言なのである．

私たち歯科医は，一人で補綴治療をしている訳じゃない．

「新潟宣言」を仕掛けた新潟県歯科医師会 松﨑正樹会長に聞く

聞き手　秋元秀俊

歯科技工士なしに補綴治療はない

新潟シンポジウム（千葉県歯科医師会主催）の冒頭，座長の松﨑会長は，「技工士さんの問題については，すでに課題は出そろった．厚労，歯科医師会それぞれの立場で前進させる，一歩も二歩も前に進めたい」と語り，冒頭から「法改正に向け」という言葉を重ねた．これまで千葉県，福岡県など過去６回にわたって同様のシンポジウムで議論を深めてきたが，この 11 月の新潟県歯科医師会でのシンポジウムは，明らかに様子が違った．ある結論となる宣言が，用意されていたのである．その「新潟宣言」を仕掛けた新潟県歯科医師会の松﨑正樹会長を尋ねた．

開口一番，松﨑先生の口からは，強い調子の言葉が飛び出した．

松﨑：きれいな補綴治療例を見せて，いかにもすべて自分がつくったように言う歯科医がいるが，歯科医は補綴装置を設計したに過ぎない．私たち歯科医は，一人で補綴治療をしている訳じゃない．設計は設計士，実際に家をつくるのは大工さんです．大工さんに敬意を払わない設計士なんていますか．

歯科医療は，チーム医療なんです．歯科技工士なしには，補綴治療はできません．歯科技工士を下請けのように扱う歯科医がいるが，勘違いも甚だしい．

―― シンポジウムでは，松﨑先生は冒頭から，「法改正に向けた」シンポジウムだと仰いましたね．型どおりに議論を進めて宣言を出すというシナリオはできていたのですか？

松﨑：シンポジウムの前に小椋課長（厚労省歯科保健課長）とゆっくり話ができて，これは「宣言」まで行けると初めて確信をもったのです．あの日に至るまで，いったん高橋会長が新潟に来られないという状況もありましたので，砂川先生は当日も随分心配されていたんです．ですが，これは何が何でも，宣言を出すと，私は心に決めていました．やはり形にしなければ，先に進まない．結果を出さないと，進まない．その意味での「新潟宣言」です．

入れ歯をつくる歯科技工士が入れ歯を取り出せない？！

―― 歯科技工士の問題は深刻だと言われながら，根本的なところにメスを入れることがこれまでありませんでした．今回，「職域拡大の法改正の検討」にズバリ言及したことは，大きな意味をもちますね．

松﨑：難しい理屈じゃありません．歯科医に付いて介護施設に行っても，歯科技工士は入れ歯に触ってはいけない．誰が考えても，こんな馬鹿げた話はないでしょ．それが法律なら，法律の方を変えなければいけない（1）．

介護の人は入れ歯を口の中から取り出せるけど，入れ歯をつくる歯科技工士は取り出せないなんて，そんな馬鹿な話がありますか！　子どもでも分かるような理屈でしょ．そんな法律をそのままにしているなんて，絶対にいけませんよ（2）．

―― シンポジウムの最初のテーマは「医療人としての社会的地位の確立」でした．

松﨑：歯科技工士を医療人として扱わないのは，歯科医の問題です．歯科技工士が社会に認められないのは，歯科医の責任です．大いに反省しなければなりません．

1　絶対的医行為（禁止行為）を特定した歯科技工士法 20 条

歯科技工士法 20 条は，「歯科技工士は，その業務を行うに当つては，印象採得，咬合採得，試適，装着その他歯科医師が行うのでなければ衛生上危害を生ずるおそれのある行為をしてはならない．」と定め，これをもって歯科技工士は義歯の着脱さえも法的に禁じられていると解釈されてきた．これは歯科医師法 17 条（歯科医師以外の歯科医業の禁止）に根拠をもつ規定であるが，医行為（歯科医行為）を具体的に明示して禁じるこのような規定は，他に例がない．

（日本歯科医師会の）代議員会でも何度か，歯科技工士問題について質問したことがありますが，私自身，法改正の必要ということにまで思いが至らなかった．誰もがみんな問題意識はもっているのですが，7：3大臣告示のところで行き詰まってしまう．今回の一連のシンポジウムを企画された砂川先生のような大きな視野で考えられませんでした．私自身，ほんとうに反省しています．

パイの奪い合いから，パイを大きくする方向に転換

――「社会的地位の確立」の話をするとき，砂川先生は，「7：3大臣告示の話はしない」と最初に釘を刺されました．あのひと言は，6回のシンポジウムを重ねてきたから言えることですね．しかし，7：3大臣告示は，歯科技工士会にとっては非常に重要な論点です．

松﨑：歯科技工士の現状を改革しようとしたとき，最大の障害になるのは，いわゆる「7：3問題」（昭和63年厚生省告示）です．7：3問題は，きちっと検証しなければならない問題ですが，その議論を始めると，話が前に進みません．そこは，宣言に「歯科技工の公定（公益）価格の積算根拠の検証」を課題として扱うことでご理解をいただきました．

この大臣告示は，残念なことに歯科技工士問題を「パイの奪い合い」の問題にしてしまいました．歯科医と技工士のパイの奪い合いではなく，歯科の活躍の可能性をどう拡げるか，地域の医療介護連携の中で歯科技工士が活躍し，パイを大きくする議論をしようというのが「新潟宣言」の提案でもあるのです．

――「技工士の未来より，技工士の今」という言い方に象徴されますが，未来論を語る前に，目の前の経済を解決してくれというのが，技工士の偽りのない心情です．そこを踏ん張って撥ね返し，パイの奪い合いから，歯科のパイを大きくする方向に転換する可能性を示したことが「新潟宣言」のひとつの功績でしょうね．

松﨑：デジタル化が進んで技工はミリングから，さらに3Dプリンターに進んでいくでしょう．設備投資が必要ですから小規模ラボは淘汰されます．そうなると，歯科技工士の活躍の場は，大規模ラボと院内ラボに二分すると考えられます．この院内技工士さんには，より生き甲斐ある仕事を求めて地域の医療介護連携に参加していただきたい．口腔機能セラピスト（口腔機能管理技士）というようなイメージで考えています．

患者に感謝される，「顔の見える」歯科技工士に

――「顔の見える」歯科技工士ですね．

松﨑：私は大学（新潟大学）のクラウンブリッジで10年ほど仕事をしていました．技工部とも長い付き合いがあり，診療室には優秀な技工士さんに来ていただきました．当然，私の診療所では，歯科技工士は患者さんとの接点をもっています．

――高橋英登会長も，ご自身の診療所に4人の院内技工士がいて，セットのときにはチェアサイドに来てもらって必ず「この人がつくってくれた」と紹介すると話されていましたね．口腔内を見る，患者さんの感謝の言葉をもらうことが歯科技工士の仕事のやり甲斐になると…．

松﨑：高橋会長は，補綴畑の出身です．従来，日歯の会長はずっと補綴ではなかったでしょ．ですから，ここで（高橋会長のときに），是非，歯科技工士問題を解決していただきたいですね．

――介護現場では，歯科訪問診療のミスマッチが指摘されていますね（3）．短い時間の口腔衛生指導ばかりで，義歯の不具合をよくしてくれない．歯科技工士が高齢者介護の現場に入ることができれば，高齢者の医療ニーズは今よりも格段に満たされることになるでしょうね．これは歯科の問題ではなく，医療介護の地域連携レベルで

2 「有床義歯（入れ歯）の着脱及び洗浄」は医行為とみなさない（医政局長通知）

厚労省は，昨年12月1日に医政局長通知で「有床義歯（入れ歯）の着脱及び洗浄を行うこと」は介護の現場においては医行為とみなさないという解釈を示した．厚労省は，平成17年に高齢者・障害者介護の現場で，グレーゾーンにある行為が医行為として禁止されることを避けるために「医行為ではないと考えられる」として11項目の行為を列挙した．さらに令和4年12月に同じ趣旨でグレーゾーンにあった19項目の行為を「医行為ではない」とする解釈を示し，それを周知した上で，家族や医療従事者の事前に合意するプロセスを明らかにすることとした．その19番目に「有床義歯（入れ歯）の着脱及び洗浄」が加えられた．

法（歯科技工士法第20条）によって禁止が明記されている行為を局長通知で解除できるものか疑問は残るが，介護の現場において介護士が安心して業務を行えるように配慮したものである．

求められていることです．そして，歯科技工士が医療介護の多職種連携の輪の中に入って活躍して高齢者の生活の質を高める，そうなれば歯科のパイは格段に大きくなると…．

松﨑：そうです．ただ，現行法では，歯科技工士が届けられた技工所以外で義歯の修理や調整をすることは認められていません（4）．そして，もうひとつ患者の口腔内に触れる行為については，「（歯科医師でなければ）衛生上危害を生ずるおそれのある行為をしてはならない」という20条のしばりが問題になります（1）．法律を改正するだけでなく，歯科技工士の養成課程で，衛生や感染についての教育を追加することが求められます．ただ，そうだからと言って，3年制にするという議論に飛躍してしまうと，養成校の賛同は得られません．それは国が認めた追加講習を受けるような仕組みを作れば済む話です．教育課程を大きく変える必要はありません．

県民のため，県のために何ができるか？と常に考える

―― 先生のことは，昔から臨床医として存じ上げていますが，どういうきっかけで臨床と歯科医師会の二足のわらじを履くようになったのですか？

松﨑：いや，二足のわらじじゃないですよ．臨床医だから，（歯科医師）会のことをやる．県民のこと，患者さんのことを第一に考える．私にとっては，同じことです．もちろん時間は取られますが，良いこともあるんですよ．たとえば，この立場にいるから，行政の人たちと公私にわたって親密なんです．

―― プライベートにも付き合いが深い．そう言うと松﨑先生は，1枚の新聞の切り抜きを差し出した．新潟県が県内の企業に対して「歯みがきスペース」として洗面台や鏡などの設置を補助する事業を行っているという記事である．新潟は（フッ素洗口のお陰で）子どものむし歯の少なさは全国一だが高齢者の健康状態は芳しくない．「健康立県」を掲げる県が，その意識改革のために「健康経営推進企業」のうち希望する企業に施設整備費用の一部を補助するというものである．金額は小さいが，県が率先して成人の歯みがき習慣化に取り組む事業の報道だ．なるほど普段から県行政と県歯科医師会のフランクな付き合いがあってこそ，通じ合うものがあるのだろう．

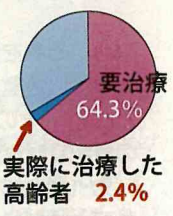
松﨑：新潟には二つも歯科の大学があるのに，ほとんど無歯科医村になっているところがあります．そこを何とかしたい．県民のため，県のために何ができるか，いつも考えています．

歯科技工士プロジェクトチームの砂川稔委員長は，大学の2年後輩だという．学生時代，空手で名を馳せた武道の達人は，この先輩後輩ということに特別の思いを抱くが，後輩砂川氏については「あの人は，すごい．」と手放しになる．砂川氏のしたたかな戦略性と実行力に尊敬の眼差しを向けるのである．

歯科医の誰もが知りながら根本的な改革に動き出さなかった歯科技工士問題に，ともかく大きな一歩が踏み出された．

3 中医協資料で指摘される歯科訪問診療のミスマッチ

要介護高齢者で治療を必要とする高齢者は64.3%だが，そのうち実際に治療を受けたのは2.4%にとどまっているという調査結果※を示し，他方，診療人数が多い高齢者施設での短時間の口腔衛生と医学管理に訪問の算定が偏っている事実を示している．因みに，訪問診療料を算定した高齢患者の割合は，とりわけ大阪府，次いで首都圏で突出しているという歪んだ供給実態がある．

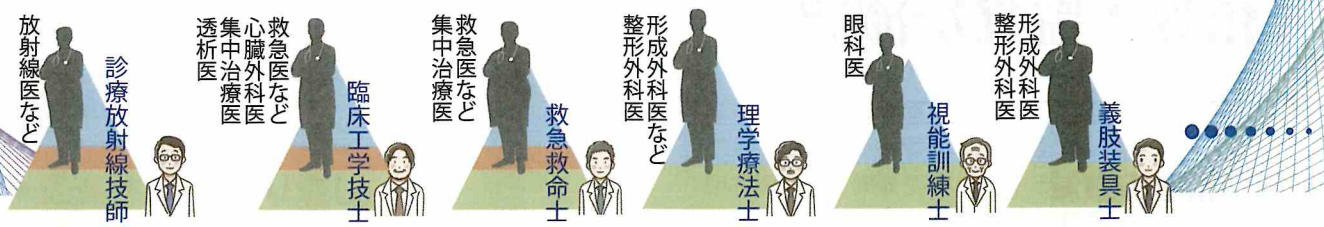


※令和元年日本歯科医学会「フレイルおよび認知症と口腔健康の関係に焦点化した人生100年時代を見据えた歯科治療指針作成に関する研究」

4 歯科技工士は，歯科技工所以外では義歯の調整をしてはいけない？

歯科技工士法　第2条3項は「この法律において，『歯科技工所』とは，歯科医師又は歯科技工士が業として歯科技工を行う場所をいう．」と定めており，歯科医師の臨床的な歯科技工については例外を認めているものの，歯科技工士は歯科技工所以外では業として歯科技工を行うことはできないと解釈されている．加えて歯科技工士法施行規則は，第13条で歯科技工所の届出事項を定め，その2で構造設備基準を定めているので，届出されている歯科技工所以外では，歯科技工はできない．たとえば，介護施設の1室を借りて義歯の修理や調整をすることは，施行規則違反となる．

歯科医と歯科技工士の関係とそっくりの関係……が変わる



そっくりの第１条「業務の運用を規律」

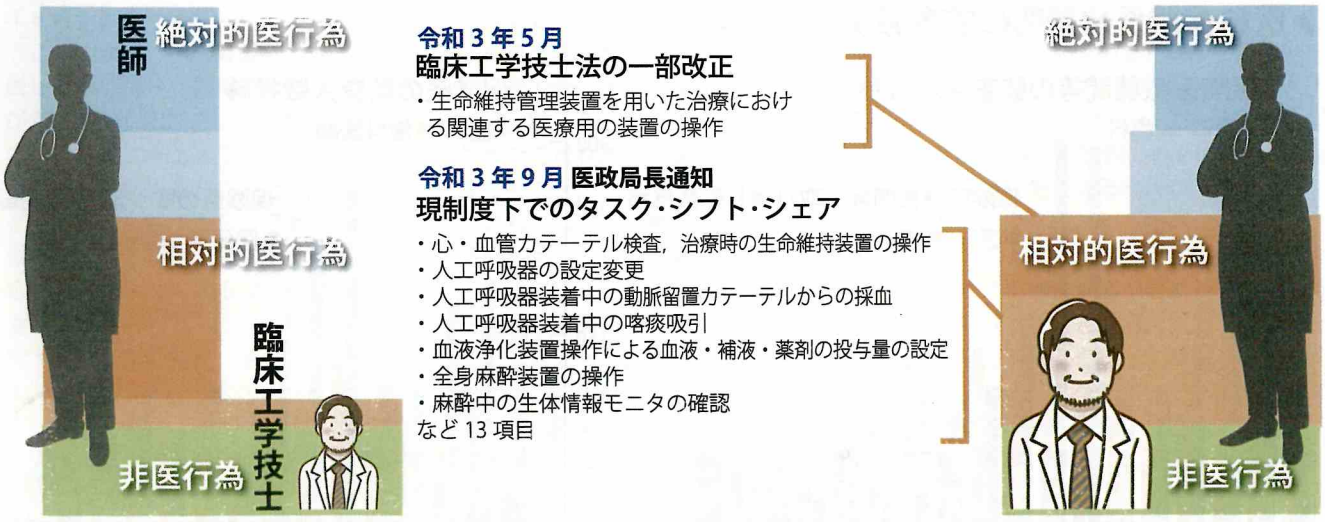
医療関連職種は，医師・歯科医師・薬剤師以外にコメディカル 14 職種が 11 の法律で定められている．この 11 の法律のうち保健師助産師看護師法（保助看法），歯科衛生士法および臨床検査技師等に関する法律の３法を除くすべての法律は，それぞれの第１条に歯科技工士法とそっくりの条文をもっている．歯科技工士法にそっくりというのは，放射線照射という絶対的医行為を日常業務とする診療放射線技師のための法律を別にすると，歯科技工士法が最初の国家資格であったため，他の法律の雛形になっているのである．歯科技工士法の第１条は，「歯科技工士の資格を定めるとともに，歯科技工の業務が適正に運用されるように規律し」と定めているが，診療放射線技師法を含む８職種７法はこの文章をコピーしたかのように「その業務が適正に運用されるように規律」すると謳っている．それは，医師（歯科医師）にのみ認められた医行為（歯科医行為）を禁ずるための法規定である，という法の目的を表している．それというのもそもそも，歯科技工士を含む９職種は，医行為となりやすい行為をする職種なのである．この成り立ちのため，歯科医と歯科技工士の関係と同様に，医師とこれらの職種との間には主従関係にも似た権威勾配が生じやすい．歯科技工士問題と類似の問題が，整形外科医と理学療法士にも，透析医と臨床工学技士にもある．唯一，違いがあるとすれば，歯科技工士の場合だけ開業権が認められている点である．

タスク・シフト／シェアによって，フラットな協力関係に

ところが医師の働き方改革に伴うタスク・シフト／シェアによって，この主従関係にも似た権威勾配が，ややフラットな協力関係に変化する可能性が拡がった．

たとえば臨床工学技士の例を見てみよう．臨床工学技士は，人工呼吸器，人工心肺装置，人工透析装置などの医療機器の一部の操作と保守・管理を業務とする専門職だが，比較的新しい職種で病院の職制にしっかり組み込まれていないこともあって，看護師から事務器機の修理を頼まれるなど「病院の便利屋」としての扱いを受ける存在である．それが，医師の働き方改革に伴う医療法の一部改正（令和３年５月）によって臨床工学技士法の一部が改正され，さらに医行為のグレー部分について厚労省は医政局長通知（令和３年９月）で，大幅にその職域を拡大した（下図）．医療現場における臨床工学技士の地位は格段に変わることになったのである．

（秋元）



新設組織が置かれる都道府県への入学状況

別紙１

○出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位５都道府県）※直近年度

	都道府県名	人　　数	構成比
1	新潟県	484人	89.96%
2	山形県	13人	2.42%
3	長野県	10人	1.86%
4	その他	6人	1.12%
5	富山県	5人	0.93%
	全　　体	538人	100.00%

※「学校基本調査」の「出身高校の所在地県別入学者数」から作成すること。

※大学、学部、学部の学科、短期大学、短期大学の学科を設置する場合のみ作成（専門職大学、専門職短期大学、高等専門学校を含む）。大学院は作成不要。

○新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地（都道府県）	充足率		
		令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	新潟県	90.60%	87.52%	85.94%
2				

※２校地で教育課程を実施する場合はそれぞれの状況を記載すること。

○新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	保健系学科（短期大学）	94.16%	90.00%	83.16%
2				

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間） 別紙２－１

大学学部学科等名：日本歯科大学新潟短期大学歯科衛生学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			H31年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		0人	0人	12人	12人	13人	7人
	延べ人数	志願者数	13人	34人	14人	12人	15人	18人
		受験者数	13人	34人	14人	12人	15人	18人
		合格者数	11人	18人	10人	10人	15人	13人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	13人	34人	14人	12人	15人	18人
		受験者数	13人	34人	14人	12人	15人	18人
		合格者数	11人	18人	10人	10人	15人	13人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		11人	18人	10人	10人	15人	13人
学校推薦型選抜	募集人数		30人	30人	30人	30人	28人	30人
	延べ人数	志願者数	32人	36人	34人	39人	33人	35人
		受験者数	32人	36人	34人	39人	33人	35人
		合格者数	32人	35人	33人	38人	33人	34人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	32人	36人	34人	39人	33人	35人
		受験者数	32人	36人	34人	39人	33人	35人
		合格者数	32人	35人	33人	38人	33人	34人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		32人	35人	33人	38人	33人	34人
一般選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	5人	1人
	延べ人数	志願者数	2人	5人	0人	4人	6人	3人
		受験者数	2人	5人	0人	4人	6人	3人
		合格者数	2人	2人	0人	4人	4人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	1人	1人	1人
	実人数	志願者数	2人	5人	0人	4人	6人	3人
		受験者数	2人	5人	0人	4人	6人	3人
		合格者数	2人	2人	0人	4人	4人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	1人	1人	1人
	入学者数		1人	2人	0人	3人	3人	2人
共通テスト利用入試	募集人数		20人	20人	8人	8人	4人	12人
	延べ人数	志願者数	13人	13人	12人	8人	10人	11人
		受験者数	12人	13人	9人	5人	9人	10人
		合格者数	12人	8人	9人	5人	9人	9人
		うち追加合格者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	4人	2人	1人	2人	2人
	実人数	志願者数	13人	13人	12人	8人	10人	11人
		受験者数	12人	13人	9人	5人	9人	10人
		合格者数	12人	8人	9人	5人	9人	9人
		うち追加合格者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	4人	2人	1人	2人	2人
	入学者数		10人	4人	7人	4人	7人	6人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	2人	0人	1人	0人	1人	1人
		受験者数	2人	0人	1人	0人	1人	1人
		合格者数	2人	0人	1人	0人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	2人	0人	1人	0人	1人	1人
		受験者数	2人	0人	1人	0人	1人	1人
		合格者数	2人	0人	1人	0人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	入学者数		2人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		50人	50人	50人	50人	50人	50人
	延べ人数	志願者数	62人	88人	61人	63人	65人	68人
		受験者数	61人	88人	58人	60人	64人	66人
		合格者数	59人	63人	53人	57人	61人	59人
		うち追加合格者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	4人	3人	2人	3人	3人
	実人数	志願者数	62人	88人	61人	63人	65人	68人
		受験者数	61人	88人	58人	60人	64人	66人
		合格者数	59人	63人	53人	57人	61人	59人
		うち追加合格者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	4人	3人	2人	3人	3人
	入学者数		56人	59人	50人	55人	58人	56人

３．入学定員充足率

	H31年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	50人	50人	50人	50人	50人	50
入学定員充足率	1.12	1.18	1.00	1.10	1.16	1.11
歩留率	0.95	0.92	0.94	0.96	0.95	0.95

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

歯の仕事を知ってください！

ハノシゴト フェスティバル

HANOSHIGOTO FESTIVAL 2022

夏休み、ともだち誘ってみんなで参加しよう！

対象
- 小学生
- 中学生
- 高校生

事前予約制

2022. 7/30（土）

新潟県内在住者限定

日本歯科大学新潟生命歯学部
THE NIPPON DENTAL UNIVERSITY SCHOOL OF LIFE DENTISTRY AT NIIGATA

日本歯科大学新潟短期大学
THE NIPPON DENTAL UNIVERSITY COLLEGE AT NIIGATA

新潟市高等学校等教育コンソーシアム規約

（名称）

第１条 本会は，新潟市高等学校等教育コンソーシアムと称する。

（目的）

第２条 本会は，新潟市立高等学校，中等教育学校（以下「市立高校等」という。）と新潟市行政機関，経済産業界，高等教育機関及び地域人材等（以下「外部機関」という。）との連携により，市立高校等の社会に開かれた教育課程の実現及び市立高校等を核とした持続可能で魅力あるまちづくり，地域力を活かした協働によるまちづくり，学校と地域社会が共に学ぶことのできる場の充実と新しい文化の価値の創造に資することを目的とする。

（事業）

第３条 本会は，前条の目的を達成するため，次の事業を行う。

① 市立高校等と外部機関との連携による事業

・調査　　・研究事業　　・情報交換及び交流事業

・「探究的な学習」「キャリア教育」「インターンシップ」に関する推進事業

② 新潟市の施策に関する推進事業

・地域の担い手育成に関する事業　・地域社会発展に関する事業

・地域魅力創造に関する事業

③ その他前条の目的を達成するために必要な事業

（構成）

第４条 本会は，参画する市立高校等及び外部機関の関係者の中から選出された運営委員をもって構成する。

２ 運営委員は，随時運営委員会を開催し，本会の業務を決議する。

３ 運営委員の入退会については，委員長の承認を得るものとする。

（委員長及び副委員長）

第５条 本会に次の役員を置く。

①委員長　１名

②副委員長　３名

２ 委員長は，運営委員の互選により選出し，副委員長は，運営委員のうちから委員長が指名する。

３ 委員長は，本会を代表し，会務を統括する。

４ 副委員長は，委員長を補佐し，委員長に事故あるときまたは委員長が欠けたとき，委員長の職務を代行する。

５ 役員の任期は１年とし，再任を妨げない。役員の変更があった場合，その任期は前任者の残任期間とする。

（市立高校等との個別の連携）

第６条 各参加機関は，それぞれの求めに応じ，個別に連携を図ることができる。

２ 個別の連携については，事務局に報告する。

（オブザーバー）

第７条 本会にオブザーバーを置くことができる。

２ オブザーバーは，委員長が委嘱する。

３ オブザーバーは，本会の業務 に関し，適宜助言を行うことができる。

新潟市高等学校等教育コンソーシアム規約

（事務局）

第８条 本会の会務及び運営委員会の運営に係る事務を執り行うため，事務局を置く。

２　事務局は，新潟市教育委員会内に置く。

（会計年度）

第９条 本会の会計年度は，毎年４月１日に始まり翌年３月３１日に終わる。

附則

（施行期日）

本規約は，令和３年４月２６日から施行する。

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

別紙３

①募集を行った学科等名称及び取組の名称： 日本歯科大学新潟短期大学のオープンキャンパス

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	199人	140人	①毎年度複数回オープンキャンパスを開催し、体験実習や学内見学、在校生との交流などを通して歯科衛生士に必要な学びや校内の雰囲気を紹介している。 R4年度入試対象(R3開催)：計7回実施(6/13.7/17.8/5.8/19.9/5.10/10.3/27) R5年度入試対象(R4開催)：計9回実施(5/21.6/12.7/10.8/10.8/27.9/11.10/15.11/6.3/26) ②オープンキャンパス参加者（受験対象者）の内、約4～5割が本学を受験し、概ね同割合が入学している。総合型選抜及び学校推薦型選抜に限定すると、入学者の9割以上がオープンキャンパスの参加を経ており、オープンキャンパスの開催は学生確保に向け必要不可欠である。R7年度入試対象(R6開催)のオープンキャンパスでは歯科技工学科開設の認知度向上に務め、一定の周知が浸透する次々年度以降には15人±5人の学生確保を見込んでいる。
うち受験対象者数(b)	138人	100人	
うち受験者数(c)	52人	53人	
うち入学者数(d)	48人	50人	
（受験率 c/b）	0.38	0.53	
（入学率 d/b）	0.35	0.50	

②募集を行った学科等名称及び取組の名称： 日本歯科大学新潟短期大学のハノシゴト

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	14	76	①令和3年度に初めての試みで、日本歯科大学新潟生命歯学部及び日本歯科大学新潟短期大学の共催で「ハノシゴトオープンキャンパス」を開催した。令和4年度以降は対象年齢を広げ「ハノシゴトフェスティバル」を開催し、歯科に関わる職種・仕事を幅広く周知し、歯科の重要性を認知してもらえるよう努めている。令和6年度も引き続き開催を予定している。 ②左記表より短期的には受験に直結する人数は多くないが、小学生から高校生までと広い年齢層を対象に開催しているため、中長期的な観点での入学者確保を目標としている。
うち受験対象者数(b)	2	6	
うち受験者数(c)	1	6	
うち入学者数(d)	1	5	
（受験率 c/b）	0.50	1.00	
（入学率 d/b）	0.50	0.83	

③募集を行った学科等名称及び取組の名称： 日本歯科大学新潟短期大学の高校等訪問

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	87	101	①本学教職員が新潟県内外の高等学校等を訪問し、本学の教育環境や施設及び設備を説明のうえ、学校推薦型選抜指定校の依頼等を行っている。また、必要に応じてステークホルダーでもある高等学校等側からの意見等のヒアリングも行っている。 ②左記表の参加者等総数は訪問学校の総数を示しており、R4年度入試は訪問学校72校の内37校より入学者があり、R5年度入試は訪問学校64校の内29校より入学者があった。以上の結果より、訪問した学校の約半数より入学者を確保できており、今後も継続して新潟県内外の学校へ訪問を実施し歯科技工学科開設の認知度を高め、歯科衛生学科の学校推薦型選抜入学者比で約1/3の数である7～8人の入学者の確保を見込んでいる。
うち受験対象者数(b)	－	－	
うち受験者数(c)	－	－	
うち入学者数(d)	－	－	
（受験率 c/b）	－	－	
（入学率 d/b）	－	－	

④募集を行った学科等名称及び取組の名称： 日本歯科大学新潟短期大学の「大学・ビジネス講座」への派遣

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	15人	6人	①本学は、新潟市立高校等の社会に開かれた教育課程の実現及び市立高校等を核とした持続可能で魅力あるまちづくり、地域力を活かした協働によるまちづくり、学校と地域社会が共に学ぶことのできる場の充実と新しい文化の価値の創造に資することを目的とする「新潟市高等学校等教育コンソーシアム」に加盟しており、当該事業の一環でもある中等教育学校より依頼の「大学・ビジネス講座」へ講師の派遣を行っている。 ②当該講座の参加生徒は概ね中等教育学校1～3年生であるため受験対象者ではないが、「大学等において具体的に何を学ぶのか、より確かな目的意識を醸成させる」をテーマとした早期キャリア形成のための講座である。本学は歯科衛生士養成機関であるためオープンキャンパスの参加者はほとんどが女子生徒であり、男子生徒に本学の情報を周知することが難しい。しかし、当該講座は女子生徒だけでなく男子生徒も聴講するため、今後も継続して講師の派遣を行い歯科技工士の職業を積極的に紹介したうえで、男子生徒も含めた中長期的な学生の確保することができるのではないかと考えられる。
うち受験対象者数(b)	0人	0人	
うち受験者数(c)	0人	0人	
うち入学者数(d)	0人	0人	
（受験率 c/b）	－	－	
（入学率 d/b）	－	－	

⑤募集を行った学科等名称及び取組の名称： 日本歯科大学新潟短期大学の大学案内等の配布（郵送）

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	188人	139人	①本学HPより、大学案内、入学者選抜要項、オープンキャンパス案内等の資料請求が可能であり、毎年全国の高校生等から請求依頼がある。 ②左記表の参加者等総数は本学HPより資料を請求した延べ人数である。請求者は高等学校1～3年生までと幅広いが、メインは1～2年生である（後年本学を受験する請求者多数あり）。受験対象者である3年生が少数であるのは、本学を会場としたオープンキャンパスに実際参加したうえで資料一式を持ち帰る傾向があるためと考えられる。令和6年度より歯科技工学科開設に関するパンフレット等を作成のうえ同封し、広く周知していく予定である。
うち受験対象者数(b)	14人	0人	
うち受験者数(c)	－	－	
うち入学者数(d)	－	－	
（受験率 c/b）	－	－	
（入学率 d/b）	－	－	

DENTAL WORKING

世の中のすべての人にとって大事な「歯の健康」。
健やかでキレイな歯を守るために、
みんなが自然な笑顔になれるように、
日々働いている人たちがいます。

DR

Dentist

歯科医師

いわゆる「歯医者さん」。歯の治療やお口の中の健康管理をするのが「歯科医師」の仕事です。子どもからお年寄りまですべての人が患者さん。歯を治したりお口の中の健康を守ることで、人々の一生の健康に寄り添います。

DH

Dental Hygienist

歯科衛生士

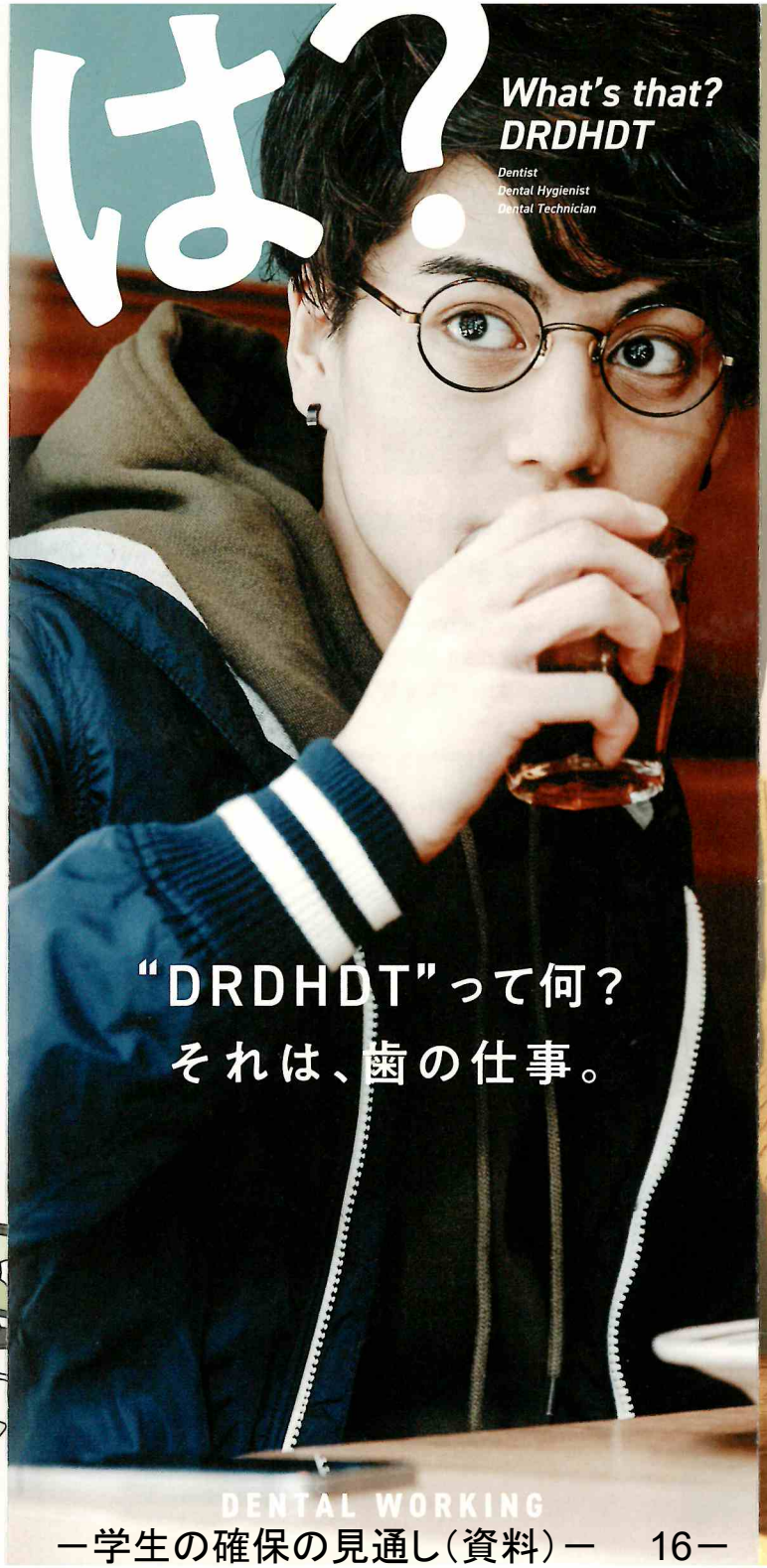
歯科衛生士には、お口の健康を守る「歯科予防処置」、歯科医師の治療のサポートをする「歯科診療補助」、健康を保つためのアドバイスを行う「歯科保健指導」の3つの大きな仕事があります。歯科医院などに勤務して歯科診療のすべてのプロセスに関わります。

DT

Dental Technician

歯科技工士

歯科技工士の仕事は、歯科医師の指示をもとに、患者さんの治療に必要なかぶせものや詰めもの、歯を失ったときに必要な入れ歯、歯並びを治すときに使う矯正装置などをつくったり、修理したりすることです。



歯の仕事、知ってる？

DRDHDT

ってどんな仕事だろう。

「は…歯の仕事…？」

そう、歯の仕事。
みんなのお口の健康のために、
毎日頑張っている人たちがいます。

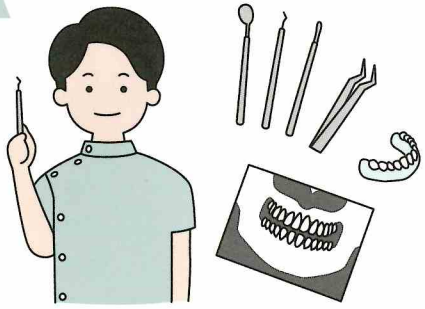
DRDHDT

それは歯科の世界の、
それぞれの職業の略称です。

DR

Dentist

歯科医師



**歯やお口の中の病気を診断して、
みんなの健康を守る「歯医者さん」**

アメリカの有名雑誌で「よい職業ベストテン」の上位に常にランキングされる歯科医師。今は医院の中だけにとどまらず、いろんなフィールドで活躍しています。

DH

Dental Hygienist

歯科衛生士

**汚れを絶ってキレイを保つ、
お口の中の平穏を維持する「歯科衛生士」**

お口の健康のアドバイザー役であり、歯医者さんを支える名バイプレイヤー。国家資格の仕事だから、結婚や出産、子育て後もライフスタイルに合わせて働ける女性に人気の仕事です。

DENTAL WORKING

DRDHDT って具体的にどんな仕事をするんだろう？
どうやったらなれる？将来のニーズは？年収は？
みんなが本音で知りたいこと、WEB で公開中です！
歯科の世界で働きたい人も、ちょっと気になるだけの人も、
ぜひ下記の QR コードからアクセスしてみてください。

**歯科の仕事、
WEB でもっと知ろう！**

https://hanoshigoto.com

DT

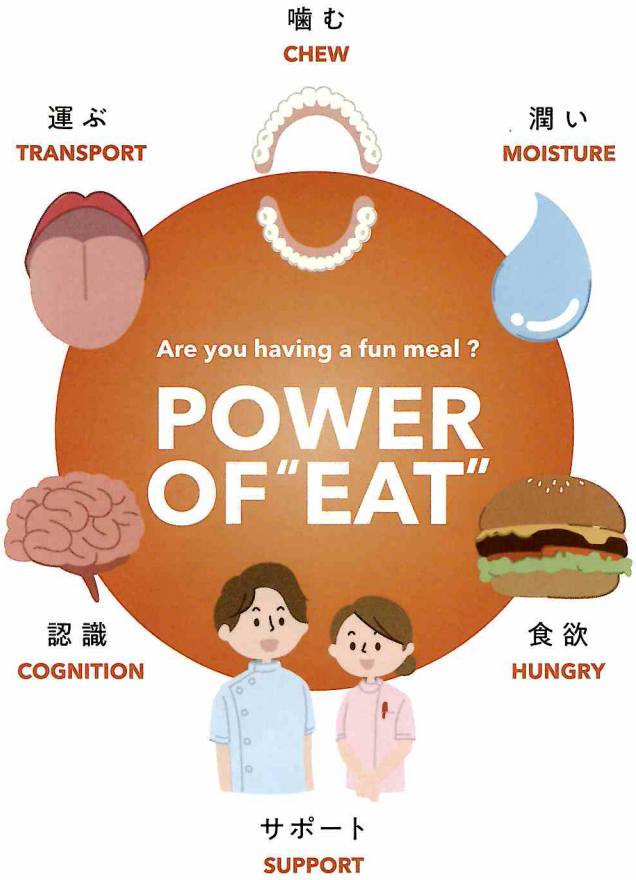
Dental Technician

歯科技工士

**失ったものを再びつくり出すチカラ、
スキルで勝負する「歯科技工士」**

数多の材料の特性を理解し、患者さんひとりひとりに合った精密な技工物をつくる職人。再生医療の担い手として、AI の時代でも常にニーズのある仕事です。

「食べるチカラ」に必要なこと。



日本歯科大学 新潟生命歯学部
THE NIPPON DENTAL UNIVERSITY SCHOOL OF LIFE DENTISTRY AT NIIGATA

Are you having a fun meal ?

Are you having a fun meal ?

POWER OF "EAT"

食べるチカラ

みんな誰だって自分の好きな、おいしいものを食べたい。そのためには「食べるチカラ」が必要だよね。でも、食べるチカラって何だろう。健康な歯ももちろんだけれど、口の筋肉とか口の中のうるおいとか、それらをコントロールする脳や神経も、ものすごく大切。口が機能しないと、人は食べることができない。食べることは生きること。口の機能って、生きるためにとっても大事なことかも。

POWER OF "EAT" on Web !

「食べるチカラ」を
詳しく知りたい人は、
特設サイトにアクセス!

お口の大事な機能についてもっと知りたいという人は特設サイトにアクセスしよう。専門家が詳しく解説してくれるよ。歯医者の仕事に興味がある人もぜひ見に来てね。

https://www.ngt.ndu.ac.jp/power-of-eat/

1 Acquisition
食べるチカラを獲得

2 Conversation
「会話」という大切な機能

3 Prevention
歯を失わないために

Circle of Life

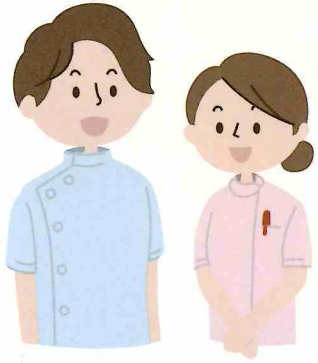
to have a fun meal.

食べるチカラを守るために。

いつもおいしく食事をして、健康な一生を送りたい。
そのために必要な「食べるチカラ」について、
ウェブで詳しく解説しているよ。

4 Oral frailty
口の衰えに
要注意

5 Disability
身体の健康を保つために



6 Effort of dentist
歯医者の仕事

日本歯科大学新潟短期大学は令和7年4月に
歯科技工学科の開設を予定しています

本学では、新しい学科の開設を予定しています。開設にあたり、高校生の皆さんのご意見をお聞かせいただければ幸いです。本アンケートの趣旨をご理解の上、別紙アンケート調査にご協力のほどよろしくお願いいたします。

～本学の概要～

【学校名】
日本歯科大学新潟短期大学（新潟市中央区浜浦町1－8）

解説：創立 118 年の学校法人日本歯科大学系列の短期大学です
現在は歯科衛生学科（3年制）短期大学です
校地は日本歯科大学新潟生命歯学部、附属新潟病院に隣接しています

【開設予定学科】
歯科技工学科（2年制）

【開設予定学科の目的】
学校教育法の精神に基づき、歯科衛生及び歯科技工に関する専門の知識と技術を教授研究し、高度な歯科衛生士及び歯科技工士の育成を図る。

【開設予定学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】
本学は、以下のような学生を求めます。
1　医療人として地域社会に貢献する強い意志をもつ人
2　相手を観察し理解できる協調性の豊かな人
3　プロフェッションとして高い倫理観をもつ人
4　生涯にわたり継続的に能力の向上に努める人
5　長寿社会における歯科医療の役割を理解できる人

【卒業により取得可能な資格】
歯科技工士国家試験の受験資格

【開設予定の歯科技工学科の特徴】
歯科医師・歯科衛生士とともに歯科医療を最前線で支える歯科技工士を養成
CAD/CAM 歯科技工などの最新のデジタル加工技術を修得できます
日本歯科大学新潟病院で臨床歯科技工実習を受けることができます

高校名：（　　）高校　　住所地：（　　）市・町・村

質問１　卒業後の進路について

卒業後の進路をどのように考えていますか。（複数選択可）

【選択肢】

① 大学 ②短期大学 ③専門職大学 ④専門学校 ⑤ 就 職　⑥ その他（全く未定など）

以下、①～④を選択した方に質問です。

質問２　進学を希望する場合の大学等の設置者について

志望する大学等の設置者の希望を選択してください。（複数選択可）

① 国　立　　② 公　立　　③ 私　立

質問３　興味のある学問分野について

高校を卒業後，学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。（複数選択可）

（文　系）①教養学　②　人文・社会科学　③　国際関係学　④　人間関係科学　⑤　文学・外国語学
⑥　史学・地理学　⑦　哲学・宗教学　　⑧　法学・政治学　⑨　商学・経済学　⑩　社会学
⑪　その他の文系（福祉・芸術・心理・情報など）分野

（理　系）⑫　理　学（数学・物理・化学・生物・地学など）　⑬　機械・電気工学　⑭　土木・建築工学
⑮　その他工学系　⑯　農学・獣医学系　⑰　医学（保健・看護・検査・公衆衛生を含む）
⑱　歯学（歯科衛生・歯科技工を含む）　⑲　薬学　⑳　その他の理系（栄養・水産など）分野

質問４　新設学科の受験希望の有無について

日本歯科大学新潟短期大学歯科技工学科が開設された場合、受験を希望しますか。次より１つ選択してください。

① 第一志望として受験する（と思われる）
② 第二志望として受験する（と思われる）
③ 第三志望以降として受験する（と思われる）
④ 受験しないと思われる

上記４で①～③を選択した方に質問です

質問５　日本歯科大学新潟短期大学歯科技工学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

次より１つ選択してください。

① 入学すると思われる
② 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学すると思われる
③ 入学しないと思われる

質問６　歯科技工学科で CAD/CAM などの先端デジタル加工技術を学べることは有意義だと感じますか。

次より１つ選択してください。

① 有意義だと思う　②　特に意義は感じない　③　わからない

ご協力ありがとうございました

ご質問は多肢選択式で**全５問**です。ご回答のみを回答用ハガキにご記入ください。

ご回答いただきたい質問

【回答者情報】※整理番号でご回答者情報は確認できますので記入は必要ありません

質問１　現在、勤務されている歯科技工士の人数
常勤（　　）人、非常勤（　　）人　　でお答えください

質問２　人材の充足状況についてお聞きします。歯科技工士の不足を感じていますか。
A　非常に不足していると思う
B　不足していると思う
C　不足しているとは思わない
D　過剰だと思う

質問３　本学歯科技工学科で人材を養成する必要性についてご質問します。
本学での歯科技工士養成は必要だと思いますか。
A　非常に必要だと思う
B　ある程度は必要だと思う
C　必要だとは思わない
D　わからない

質問４　将来的に本学が輩出する卒業生に対する求人の可能性についてご質問します。
A　採用したいと思う
B　採用したいとは思わない

質問５　質問４で「採用したい」と回答された方に質問です。
採用される見込み人数は何人とお考えですか。
A　１人　　B　２人　　C　３人以上　D 人数は未定

ご協力ありがとうございました

ハガキ裏の記入欄の案

整理番号：

ご回答記入欄

質問１：勤務歯科技工士人数：常勤（　　）人、非常勤（　　）人

質問２：歯科技工士の不足感。

１　非常に不足していると思う
２　不足していると思う
３　不足しているとは思わない
４　過剰だと思う

質問３　本学での歯科技工士養成の必要性。

１　非常に必要だと思う
２　ある程度は必要だと思う
３　必要だとは思わない
４　わからない

質問４　輩出する卒業生に対する求人の可能性。

１　採用したいと思う　　２　採用したいとは思わない

⇩

質問５「採用したい」見込みの人数。

Ａ　１人　　Ｂ　２人　　Ｃ　３人以上　　Ｄ 人数は未定

日本歯科大学新潟短期大学は令和7年4月に歯科技工学科の開設を予定しています

新しい学科の開設にあたり、高校生の皆様のご意見をお聞かせいただければ幸いです。本アンケートの趣旨をご理解の上、別紙アンケート調査にご協力のほどよろしくお願いいたします。

～ 本学の概要 ～

【学校名】 日本歯科大学新潟短期大学　【開設予定学科】 歯科技工学科（2年制）

【設置の理念】

学校教育法の精神に基づき、歯科衛生及び歯科技工に関する専門の知識と技術を教授研究し、高度な歯科衛生士及び歯科技工士の育成を図る。

【養成する人材像（開設予定学科のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針））】

本学では、以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得することにより、短期大学士の学位が与えられるとともに、歯科技工士国家試験受験資格を取得できます。

1　地域社会の保健・医療・福祉に貢献できる。
2　豊かな人間性を持ち、相手を尊重した対応ができる。
3　歯科衛生の専門職としての倫理観と高度な知識・技術を有する。
4　歯科技工士として生涯にわたり継続して自己研鑽ができる。
5　長寿社会に対応した地域包括ケアを実践できる。

【開設予定学科のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）】

本学は、教育の理念に基づいた人材育成のために、教養科目および専門基礎・臨床の均整のとれた科目を構築し、以下の方針で教育を行います。

1　全人的視点から口腔の健康支援をするための基礎教育と専門教育を行う。
2　豊かな人間性、社会性、コミュニケーション能力を養うための教養教育を行う。
3　協調性、責任感、奉仕の精神を身に付けるための臨床・臨地実習を行う。
4　専門化・高度化する保健・医療・福祉に対応するため自己研鑽能力を高める教育を行う。
5　国家資格取得を支援するための教育を行う。

【開設予定学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

本学は、以下のような学生を求めます。

1　医療人として地域社会に貢献する強い意志をもつ人
2　相手を観察し理解できる協調性の豊かな人
3　プロフェッショナルとして高い倫理観をもつ人
4　生涯にわたり継続的に能力の向上に努める人
5　長寿社会における歯科医療の役割を理解できる人

【設置場所】 新潟県新潟市中央区浜浦町1－8（右図参照）

最寄り駅は JR 越後線関屋駅になります

【学生納付金】

入学金	200,000 円（入学時のみ）
授業料	900,000 円（年額）
施設維持費	100,000 円（年額）

【競合する大学の学部等名称】

明倫短期大学　歯科技工士学科（新潟市西区）

高校生アンケート調査対象校一覧

1 新潟県内

No.	所在郡市	学校名	調査方法	対象	回収数
1	村上	村上桜ヶ丘	質	全員	102
2	新発田	新発田農業	質	全員	101
3	新潟	明鏡	W	全員	61
4	新潟	新潟工業	W	全員	35
5	新潟	豊栄	質	全員	23
6	新潟	白根	W	全員	67
7	新潟	新潟東	質	全員	265
8	新潟	新潟向陽	質	全員	169
9	新潟	新津南	W	全員	96
10	新潟	新潟青陵	質	全員	93
11	新潟	北越	W	全員	28
12	新潟	東京学館新潟	質	全員	72
13	新潟	日本文理	質	全員	43
14	燕	吉田	質	全員	67
15	五泉	五泉	質	全員	156
16	五泉	村松	質	全員	36
17	阿賀	阿賀黎明	質	全員	11
18	佐渡	佐渡中等教育後期	質	全員	39
19	佐渡	佐渡	W	全員	154
20	佐渡	羽茂	W	全員	26
21	加茂	加茂農林	質	全員	122
22	出雲崎	出雲崎(定時制)	質	全員	20
23	柏崎	柏崎翔洋中等後期	質	全員	46
24	魚沼	小出	質	全員	87
25	南魚沼	八海	質	全員	65
26	上越	関根学園	W	志望者のみ	1
27	上越	高田商業	質	全員	107
				合計	2092

2 近隣県

No.	県	学校名	調査方法	対象	回収数
1	秋田	増田	W	全員	86
2	山形	南陽	W	志望者のみ	1
				合計	87

3 全国(通信・単位制)

No.	県	学校名	調査方法	対象	回収数
1	新潟	第一学院	W	志望者のみ	2
2	新潟	つくば開成	W	志望者のみ	4
				合計	6

全回答者数	2185

※調査方法(質:質問紙法、W:Web回答法)